

微分積分学 I 期末試験問題 (2011 年 7 月)

氏名 _____

学籍番号 _____

1. 次の不定積分を求めよ。

(1) $\int \frac{1}{\sqrt{x}} dx$ (6 点)

(2) $\int x \cos x dx$ (6 点)

(3) $\int \frac{2x}{(x^2 + 1)^2} dx$ (ヒント: $x^2 + 1 = t$ と置く) (6 点)

(4) $\int \sin^3 x \cos x dx$ (6 点)

(5) $\int \frac{1}{(x+1)(x-1)} dx$ (6 点)

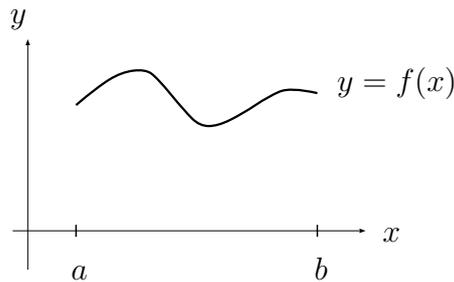
2. 次の問に答えよ。

(1) a は正の定数とする。 $x = a \tan t$ (すなわち $t = \tan^{-1}(x/a)$) と置き、置換積分法を用いて、公式 $\int \frac{1}{a^2 + x^2} dx = \frac{1}{a} \tan^{-1}\left(\frac{x}{a}\right)$ を導け。(5点)

(2) (1) で導いた公式を参考にして、不定積分 $\int \frac{1}{1 + 4x^2} dx$ を求めよ。(5点)

3. 区間 $a \leq x \leq b$ で定義された連続関数 $f(x)$ について、次の問に答えよ。ただし、定義域において、 $f(x) \geq 0$ とする。

(1) $\int_a^b f(x) dx$ がどんな図形の面積を表すかを図示せよ。(3点)



(2) 関数 $f(x)$ の定義域上での最大値を M 、最小値を m とする。このとき、不等式

$$m(b - a) \leq \int_a^b f(x) dx \leq M(b - a)$$

が成り立つことを、図を用いて説明せよ。(3点)

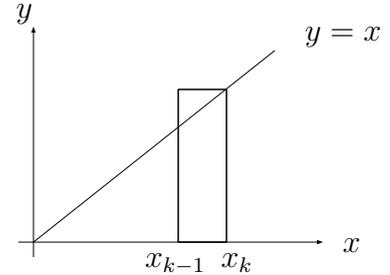
4. 区間 $0 \leq x \leq 1$ を n 等分したときの分割点を

$$0 = x_0 < x_1 < \cdots < x_{n-1} < x_n = 1$$

とする。次の問に答えよ。

(1) 分割点 x_k ($k = 0, 1, \dots, n$) を n, k を用いて表せ。(2点)

(2) 図のように、区間 $x_{k-1} \leq x \leq x_k$ ($k = 1, \dots, n$) を底辺に持ち、高さが x_k の長方形を考える。この長方形の面積 A_k を n, k を用いて表せ。(2点)



(3) 極限值 $\lim_{n \rightarrow \infty} \sum_{k=1}^n A_k$ を求めよ。ただし、 $\sum_{k=1}^n k = \frac{n(n+1)}{2}$ であることを用いてよい。

(4点)

5. 次の問に答えよ。

(1) $f(x)$ が微分可能のとき、部分積分の公式より、

$$\int f(x) dx = \boxed{} - \int x f'(x) dx$$

である。この空欄を x と $f(x)$ を用いた式で埋めよ。(5点)

(2) (1) を参考にして、定積分 $\int_0^1 \tan^{-1} x dx$ を求めよ。(5点)

6. 次の定積分の値を求めよ。

(1) $\int_0^2 \frac{1}{x^2 - 2x + 2} dx$ (6点)

(2) $\int_1^e x \log x \, dx$ (6点)

(3) $\int_1^{e^2} \frac{(\log x)^3}{x} \, dx$ (6点)

(4) $\int_0^3 |x - 1| \, dx$ (6点)

(5) $\int_4^9 \frac{\sqrt{x}}{x-1} \, dx$ (ヒント: $\sqrt{x} = t$ と置く) (6点)

7. $A_n = \int_0^{\frac{\pi}{2}} \sin^n x \, dx$ とする。これを $\int_0^{\frac{\pi}{2}} \sin^{n-1} x \sin x \, dx$ と見て、部分積分を用いることにより、次の漸化式が成り立つことを証明せよ。(6点)

$$A_n = \frac{n-1}{n} A_{n-2} \quad (n \geq 2)$$